

26年前の熱狂！

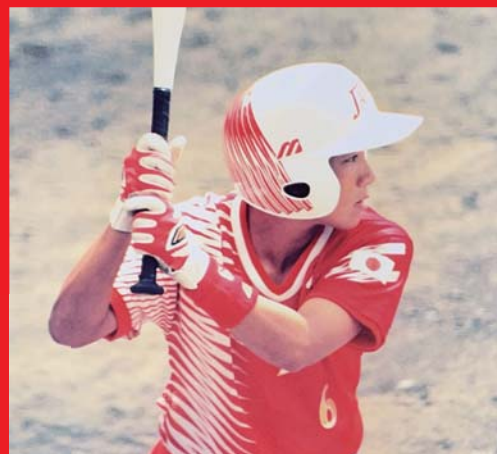
世界女子ソフトボール選手権大会

激闘編

オーストラリアを除く上位4チームが、2000年シドニーオリンピックへの出場権を手にする大会として、各チームの意地とプライドをかけた熱い戦いが連日繰り広げられました。



11日間の大会期間中、予選リーグで64試合、決勝トーナメントで11試合が行われた



予選リーグで最多打点・最多本塁打を記録した宇津木麗華選手(現・ソフトボール女子日本代表監督)



アメリカ戦で好投を続けた高山樹里投手



予選リーグで最高打率と最多安打を記録した主将の松本直美選手

